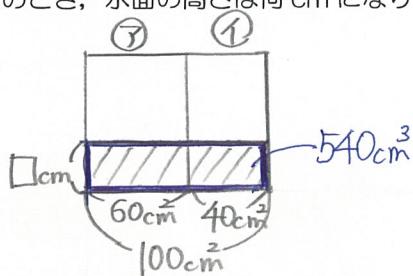


1から学ぶ中学受験算数～第54回水面の高さ⑥～

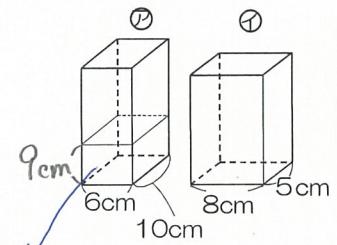
氏名： 解答・解説

- 例1 右の図のような②と①の2つの直方体の容器があります。②の容器にだけ9cmの高さのところまで水が入っています。②の容器の水を①の容器にいくらか移して、両方の容器の水面の高さが同じになるようにします。このとき、水面の高さは何cmになりますか。



$$100 \text{ cm}^2 \times \square \text{ cm} = 540 \text{ cm}^3$$

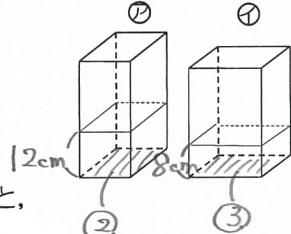
$$\square = 540 \div 100 = 5.4 \text{ cm}$$



水の体積は
 $10 \times 6 \times 9 = 540 \text{ cm}^3$

- 例2 次の図のように②と③の容器に同じ量の水が入っています。水面の高さはそれぞれ12cm, 8cmです。

- (1) ②と③の底面積の比を求めなさい。
- (2) ②の水を③に移して、②と③の水面の高さが同じになるようにすると、水面の高さは何cmになりますか。



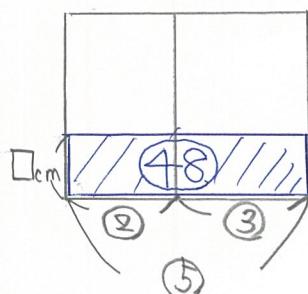
(1) 体積が同じとき
底面積と高さは逆比！

$$\begin{array}{l} \text{高さ } 12 \text{ cm : } 8 \text{ cm} \\ = 3 : 2 \\ \text{底面積 } 2 : 3 \\ \underline{2 : 3} \end{array}$$

★ポイント！

- ① 水面の高さが同じになる
→ 2つの容器を合体して考える！
- ② 体積が同じとき
→ 底面積と高さは逆比！

(2) ③の水の体積は $2 \times 12 \text{ cm} = 24$
②の水の体積は $3 \times 8 \text{ cm} = 24$
合せて $24 + 24 = 48$



$$5 \times \square \text{ cm} = 48$$

$$\square = 48 \div 5 = 9.6 \text{ cm}$$